

(様式2)

## 学校関係者評価報告書

愛媛県立松山北高等学校中島分校  
学校番号 ( 23 )

| 評価実施日 |       | 平成31年 2月 12日 (火) |    |
|-------|-------|------------------|----|
| 委員    | 氏名    | 所属等              | 備考 |
|       | 勝田 昇口 | 元中島町教育委員会教育長     |    |
|       | 田口 栄子 | 福祉介護事業経営         |    |
|       | 山本 祥平 | 自営業(農業)、元中島町消防団長 |    |
|       | 若田 益業 | 松山市立中島中学校長       |    |
|       | 立田 弘樹 | P T A 会長         |    |

| 評価・提言等  | 提言等に対する改善方策等   |
|---|--|
| <p>1 平成30年度「数値目標」達成状況について</p> <p>(1) 進学及び就職の目標達成率100%<br/>今年度は、1月末現在で2名の進学未定者がいるが、まもなく決定し、進学においても全ての生徒が進路先が決まる。進学においては国公立大学の合格者はいないが地元の松山大等に合格している。また、就職においても全員が早い時期に決定しており、きめ細かな指導の成果であると考えられる。</p> <p>(2) 年間出席率95%以上<br/>2年生は97.3%、3年生は98.5%の出席率であった。1年生の年間出席率は89.0%で低くなっているが、本校の1年生の約8割の生徒が中学時代不登校傾向にあったことを考えると、成長していると言える。また、今年度は退学者・転学者ともに0であることは特筆できる。</p> <p>(3) 家庭学習1日2時間以上<br/>全体では2.0時間であり目標を達成している。しかし、1年生が1.8時間であり、目標を達成できなかった。学習習慣を身に付いていない生徒もおり、個に応じた指導の仕方を工夫する必要がある。</p> <p>(4) 全商検定の2年生3級、3年生2級以上の取得率80%以上<br/>2・3年生とも100%で目標の達成ができており、成果が上がった。今後は、更に上級の資格取得に向けて努力を続けてほしい。</p> <p>(5) 地域での奉仕活動年間8回以上<br/>校内の活動を除いても年間14回以上の奉仕活動を実施するなど、地域の活性化のために積極的な活動ができており評価できる。</p> <p>2 今年度の最終評価について<br/>ボランティア活動等、非常によく頑張っている。島外から船で通学している生徒が多いが、船内でのマナーがよい。他の乗船客の評判もよい。中島分校を希望</p> | <p>・少人数のメリットを生かし、生徒一人ひとりに寄り添った進路指導を実践することにより、成果がでている。今後は、更に丁寧な進路指導を計画し、生徒の勤労観や職業観を育成し、進路実現を図っていききたい。<br/>・大学入試改革に備えて、校内での体制づくりを強化したい。</p> <p>・今後とも生徒一人ひとりの様子をしっかりと観察し、生徒を指導していききたい。<br/>・中学時代に不登校傾向の生徒が、年々増加しており、学校全体での共通理解を図り、指導方法や指導体制の工夫改善に努めたい。</p> <p>・生徒一人ひとりの個性・能力を把握しそれに応じた学習指導を徹底していききたい。<br/>・中学校時代の学び直しを含め、基礎・基本の定着を図るとともに、国公立大学進学希望者等に応じた学習指導にも力を入れていききたい。</p> <p>・資格試験や検定試験の合格を目指し、引き続き指導の工夫と改善に努めたい。また、今後、更に目標を高く設定していきたい。</p> <p>・今年度は新たに第3回えひめ県民祭に参加し、販売した中島のみかんの売上金を義援金としてJAえひめ中央に贈呈した。今後、このようなボランティア活動にも積極的に取り組んでいきたい。</p> <p>・本校は島しょ部にあり、少子高齢化・過疎化が高度に進んでいる中島地域に高等学校が存在する意義は大変大きいもの</p> |

が、他の追加の町にもあります。下西分校と心手  
している生徒が増加していると聞いたが、今後とも、  
地域唯一の高等学校として、存続を図ってほしい。

がある。これからも全力を挙げて、中島  
分校の存続のため、努力していきたい。